## 情報公開文書

1. 研究課題名	MRI 撮像による ICM(植え込み型心臓モニタ)の心電図データへの影響	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	各社 ICM の添付文書には MRI 撮像が取得心電図データに影響を与えると記載されている。実際に 2020 年 1 月 1 日以降において、ICM 植込み患者の MRI 撮像前後で心電図データを比較し、MRI 撮像が本当に心電図データに影響を与えるのか検討する。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	四戸徹・放射線技術科・技師長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	青柳晴香・放射線技術科・技師主任・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 □軽微な侵襲を伴う研究 ■侵襲を伴わない研究  《介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合)	〈共同研究の有無について〉 □多施設共同研究 ■当院のみの研究 □その他(
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ~ 西暦 2024年 11月 30日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科: 放射線技術科 担当者: (氏名) 青柳 晴香 (職名) 技師主任 連絡先: 06-6771-6051 (内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

## 情報公開文書

1. 研究課題名	Af(心房細動)症例の冠動脈 CT における 1 心拍撮影の必要性について	
2. <b>研究の目的及び</b> 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	R-R 間隔が不規則になる Af 症例の冠動脈 CT は 1 心拍撮影を行っている. 2022年4月以降に冠動脈 CT にて 1 心拍撮影を行った Af 症例を, R-R 間隔 0%~100%を 2%ずつ再構成し, 各症例の最適心位相を見つけた. 各症例の最適心位相が R-R 間隔 0%~100%のどの位相になるか, そのばらつきを比較し, 現在行っている 1 心拍撮影の必要性を検討した.	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	四戸 徹・医療技術部・放射線技術科・技師長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	岡 あすか・医療技術部・放射線技術科・技師主事・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 □軽微な侵襲を伴う研究 □侵襲を伴わない研究 (介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合)	〈共同研究の有無について〉         □多施設共同研究         □当院のみの研究         □その他(         〈インフォームド・コンセント(アセント)について〉         □必要         ■オプトアウト         〈モニタリングと監査について〉         □必要         ・モニタリング実施者(         (       )         ・監査実施者(       )         ■不要
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ~ 西暦 年 月 日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科: 放射線技術科 担当者: (氏名) 岡 あすか (職名) 技師主事 連絡先: 06-6771-6051 (内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	